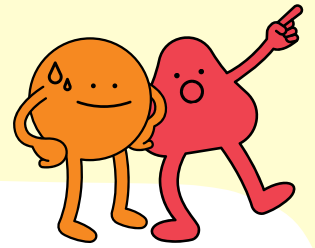
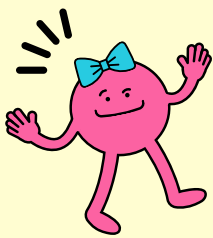


金曜日公開プログラム 神戸女学院大学
ジェンダーインスティテュート 主催

特別講演会 後援：西宮市



自分の身体、 後回しにしていますか？ —家庭医が考える女性のウェルビーイング—



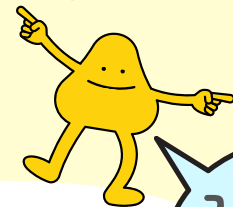
日常生活の中で、体調の変化や不調を「忙しいから」「このくらい大丈夫」と後回しにしてしまうことはないでしょうか。女性の身体は、思春期から妊娠・出産期、更年期へと続くライフステージの中で大きく変化します。その一方で、多くの女性は自分の身体の不調を後回しにしたり、社会的役割の中で無理を重ねてしまいがちです。健康とウェルビーイングは、自分の人生を切り拓くための基盤であり、同時に周囲と支え合いながら誰もが生きやすい社会をつくる視点にもつながります。本講演では、幅広い年代の人々の生活を支える家庭医療の実践を紹介しながら、女性が自分の身体と向き合い、よりよく生きるためのヒントを考えます。



講師：井上 真智子

浜松医科大学 地域家庭医療学講座 特任教授
プロフィール：

1991年神戸女学院中学部・高等学部卒業（108期）。1997年京都大学医学部卒業。大阪大学産婦人科、北海道家庭医療学センターで研修、北足立生協診療所勤務。2009年東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻修了。2011年～帝京大学助教、2014年～浜松医科大学地域家庭医療学講座特任教授、静岡家庭医養成プログラム責任者（現職）。2016年ハーバード大学日野原フェロー。2016年～日本プライマリ・ケア連合学会理事。2020年～同・副理事長（国際・学術担当）。医学博士・公衆衛生学修士。家庭医療専門医・指導医。



入場無料
申込不要

2026.06.19（金） 10:35～11:25

会場：神戸女学院 講堂（エミリー・ホワイト・スミス記念講堂）

- ※キャンパス内は全面禁煙となっております。
- ※自家用車でのご来場はご遠慮ください。
- ※タクシーでお越しになる場合は西門をご利用ください。

